

令和 6 年 1 1 月 2 1 日

教 職 員

各位

大学院生

医学獣医学総合研究科長

大学院特別セミナーの開催について（通知）

標記のことにつきまして、下記のとおり開催いたしますのでご出席ください。
なお、大学院生については、当日出欠の確認をしますのでご承知おきください。

記

日 時 : 令和 7 年 2 月 7 日（金） 1 7 時 3 0 分～

場 所 : 医学部講義実習棟 3 0 3 教室

講 師 : 小路 武彦
(長崎大学研究開発推進機構 機構長特別補佐)

演 題 : 「Central dogma を視覚化する統合的組織細胞化学」

講演内容 : 細胞増殖・分化・死過程の制御機構の理解には、細胞個々のレベルでの遺伝子、更にはエピゲノム因子の発現状態を正確に把握する必要があります。遺伝子発現状態の解析には、遺伝子局在から mRNA そしてタンパク発現までの **central dogma pathway** を検討することが求められます。本セミナーでは、歴史的な科学的必要性を辿りながら、免疫組織化学、**in situ hybridization**、**southwestern histochemistry**、**in situ PCR** に関してその原理と意味論を解説すると共に、エピゲノム因子である DNA のメチル化やヒストン修飾解析の現状にも触れ、ダ・ヴィンチの目指した「見る術を知る(**Super Vedere**)」という哲学観に思いを寄せられればと思います。